

専門家派遣

ベトナムの「エネルギー管理士指導者育成プロジェクト」の 現地省エネ診断に立会い・結果討議を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託（新興国等におけるエネルギー使用合理化等に資する事業・省エネルギー人材育成事業）を受けて、2019年10月10日、AJEEP（ASEAN JAPAN Energy Efficiency Partnership）スキーム2のエネルギー管理士育成事業における指導者育成の一環としてベトナムのスマホ・タブレットの外装製造工場にて省エネ診断の立会指導を行いました。

- (1) 機械工作工場での省エネ診断の説明と診断立会の実施
- (2) 電気炉炉壁温度測定、電力分析データ採取、照度調査、冷却水パイプ温度測定の実施
- (3) 診断工場担当者および昨年度の認定トレーナーを交えた診断報告計画の打ち合わせ



電気炉炉壁温度測定



スマホ外装射出成型状況



電力測定



照度測定



診断報告計画の打合

- (1) 機械工作工場では事前の質問状に基づき、電気炉炉壁温度測定・電力分析・照度測定を実施しました。
- (2) 専門家からの資料を提示し、生産量や稼働率の変動を考慮したエネルギー原単位でのデータ解析を指導しました。
- (3) 省エネ提案として、シーケンサーやインバータの導入による電力削減案を提示し、工場側とも協議して、最終的な省エネ提案をするように指導しました。
- (4) 昨年度の認定トレーナーが診断に参加してアドバイスを実施しており、トレーナーとしての活動を確認できました。

*AJEEP：ASEAN－JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じて ASEAN 地域の省エネ人材を育成するプログラム